

血液バイオマーカーにより脳アミロイドPETの高精度予測を実現 (5/23 *Alz Res Thr*誌公表)

J-TRC参加者

血液採取

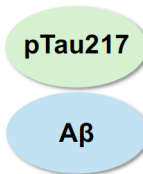
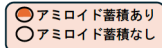
バイオマーカー測定

脳アミロイド蓄積 (PET検査)

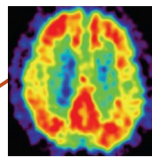
認知機能正常な方



軽度認知障害

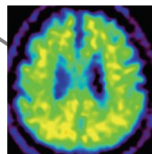


陽性



蓄積あり

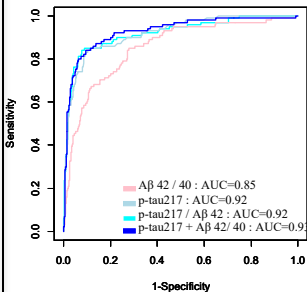
陰性



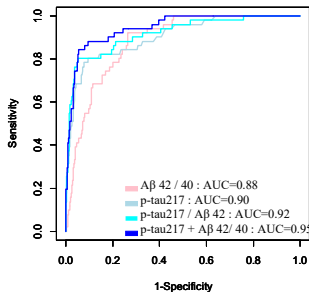
蓄積なし

高精度に判別

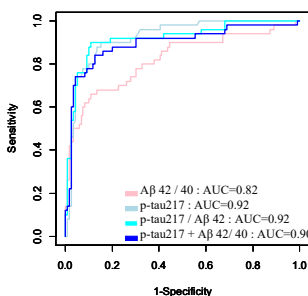
A. 全例



B. 無症状



C. MCIレベル



プレクリニカル(無症状)期、MCI期でも90%以上と最高の精度で診断可能;特に「リン酸化タウ217」の性能は画期的



※写真は「早期のアプタマイドマーカー開発が発表されたが、現時点では検査者の認知機能の対照になるとみられる。血液検査で診断できるようになれば、早期診断に役立つはずだ」と話していました。